

留学先：The University of Findlay

氏名： 加藤 裕樹

### 【自己紹介】

みなさん初めまして。加藤裕樹と申します。教育地域科学部 学校教育課程 言語教育コース 英語教育サブコース4年です。アメリカ合衆国オハイオ州フィンドレー市にあるフィンドレー大学 (The University of Findlay) に8月から来年5月までの約10か月間、滞在することになりました。今までに何回か海外に旅行や短期留学をした経験はありますが、このような長期間滞在するのは初めてです。将来、英語教員を目指すものとして、しっかり力を蓄えて福井に帰りたいと思います。

### 【New Life in Findlay】

今回で外国に来るのは5回目でしたが、初めての経験がたくさんありました。まずは1人で飛行機を3回乗り継いだということです。トランスファーとして韓国で1泊し、そのあとにシカゴ経由でデトロイト空港まできました。韓国のインチョン空港もシカゴの空港もとても大きな空港で迷いましたが、空港のスタッフと英語でコミュニケーションを取りながらなんとか最終目的につくことができました。

そして、フィンドレーについての初日にはアメリカ人の学生と中国人の留学生に、スーパーマーケットやレストランに連れて行ってもらいました。スーパーマーケットの広さやレストランの料理のサイズを見て、自分がアメリカに来たということを深く実感しました。以前にアメリカに来たこともあったため、食べきれない程の料理が出されると分かっていたものの、これぞアメリカンサイズであると、改めて痛感しました。



### 【Welcome Week】

最初の週は新入生向けのオリエンテーションが重なり、2週目から学校が始まりました。入学式では、フィンドレー大学のイメージカラーのオレンジと黒の風船が飛ばされてとても豪勢でした。新学期1週目ということで、新入生を歓迎するパーティーがたくさん催されました。驚いたのが、パーティーは無料で参加できて、食べ物までもが無料だということです。そしてなんと、いたるところで無料のTシャツを配っ

ていました。アメリカの寛大な文化をいろんなところで見つけることができました。



### 【New Friends】

1人で海外に滞在するということが、友達ができるか不安でした。しかし、学校主催のイベントなどでたくさんの人と知り合い友達もたくさんできました。そして、2年前にフィンドレー大学から福井大学に留学していた友達とも再会しました。これから一緒にご飯を食べたり、遊びにいたり、勉強を教え合ったりすることで、もっともっと絆を深めていきたいと思います。



来月の報告書では授業の様子を中心に報告していきたいと思います。

※MDK 海外留学支援制度奨学金受給者のため、当報告は MDK 海外留学支援制度定期報告と同一内容を使用しています。